

'01全日本ダートトライアル  
選手権第3.4戦 AIVクラス

CMSC群馬

荒井信介選手

## Evo.VI 最後のレースで有終の美!!

## Evo.VII初戦にして僅差の2位入賞!!



写真上、第4戦2位。写真下、第3戦優勝。

'01全日本ダートトライアル選手権第3戦「ニュートンランド エキサイティング ダートトライアル」が、5月20日(日)栃木県黒磯市の「丸和オートランド那須」で開催されました。AIVクラスでは、CMSC群馬のランサー荒井信介選手が、完全なドライコンディションの下、積極的な走りを展開しトップでフィニッシュ。エボVIは最後のエントリーとなる特別なレースで有終の美を飾りました。

続く第4戦「ダートスプリント in MSSP」は、6月3日(日)福島県二本松市の「SSパークサーキット」グラベルコースで開催されました。今回より荒井選手は、ランサー・エボリューションVIIを初投入。1本日は上位を逃したものの、2本目では好調な走りで、わずか0.1秒差で優勝を逃す大健闘をみせました。記念すべきエボVIIのデビュー戦は惜しくも2位となりましたが、エボVIIの高い戦闘力を証明するようなレースに、他の選手たちのエボVII投入を図る動きが活発化しつつあり、今後のエントリーに注目が集まります。

### CMSC群馬 荒井信介選手のコメント

今季第3戦をエボVIで初優勝したことで、第4戦はエボVI、エボVIIのどちらで出場するか、本当はとても迷っていましたが、事前のテストが予想以上によかったため、当日はエボVIIに賭けてみることにしました。第4戦当日は快晴で、絶好の路面状態。1トライ目は少しミスが目立ち10位にとどまったのですが、気落ちすることなく2トライ目は意外に冷静な気持ちでスタートを切ることができました。好調にコーナーをトレース。しかし散水によりゴール前は路面が乾ききっておらず、ブレーキ、ハンドルともに効きが悪く曲がりません。しかし、アクティブセンターデフのおかげで、難なくハーフスピンを決めゴールに飛び込むことができました。初戦にして2位は上出来。最高の結果ではなかったものの、次戦が楽しみになりました。エボVIIもセッティングが進めばもっと速くなると期待しています。

**第3戦 CIIクラスでCMSC広島・岩根つもる選手、  
第4戦 AIIIクラスでCMSC岐阜・松原実選手が優勝!!**

第1戦では、AIVクラスで2位に札幌の宝田選手、3位に栃木の赤羽選手、4位に群馬の荒井選手が入賞し、CMSC勢が上位を席巻する活躍。Lクラスでは座間の小出選手が優勝しました。

第2戦は、AIIIクラスで岐阜の松原選手、AIVク

ラスで大阪の吉村選手、Dクラスで広島の河内選手、またLクラスで千葉の赤松選手が、それぞれ2位に食い込む健闘をみせました。

第3戦では、AIVクラスで群馬の荒井選手がうれしい今シーズン初優勝。3位には札幌の宝

田選手がつけました。またCIIクラスでは広島の岩根選手が今季初のトップに輝きました。

第4戦では、AIIIクラスで昨年の覇者、岐阜の松原選手が今季初制覇。AIVクラスでは2位に群馬の荒井選手、3位に栃木の赤羽選手が入賞するなど、着実にポイントを獲得しています。

**松原 実選手(岐阜)AIIIクラス**



第2戦 2位 / 第3戦 2位 / 第4戦 優勝(写真)

**岩根つもる選手(広島)CIIクラス**



第1戦 2位 / 第3戦 優勝(写真) / 第4戦 6位

**宝田芳浩選手(札幌)AIVクラス**



第1戦 2位(写真) / 第2戦 2位 / 第3戦 4位 / 第4戦 3位

**吉村 修選手(大阪)AIVクラス**



第1戦 6位 / 第2戦 2位(写真)

**赤羽政幸選手(栃木)AIVクラス**



第1戦 3位 / 第2戦 10位 / 第3戦 5位 / 第4戦 3位(写真)

**榎田正文選手(岐阜)AIVクラス**



第1戦 8位 / 第2戦 5位(写真) / 第3戦 9位

**秋間忠之選手(座間)CIIIクラス**



第1戦 5位(写真) / 第4戦 8位

**河内 渉選手(広島)Dクラス**



第1戦 3位 / 第2戦 2位(写真) / 第3戦 4位 / 第4戦 3位

**石井宏和選手(座間)Dクラス**



第2戦 10位 / 第3戦 9位 / 第4戦 6位(写真)

**小出久美子選手(座間)Lクラス**



第1戦 優勝(写真) / 第3戦 3位 / 第4戦 2位

**赤松裕子選手(千葉)Lクラス**



第1戦 2位(写真) / 第2戦 2位 / 第3戦 2位 / 第4戦 3位

**夏明成己(広島)AIVクラス**



**相原保雄選手(浜松)AIVクラス**



**原 利之選手(岐阜)CIIクラス**



第1戦 9位(写真) / 第2戦 9位 / 第4戦 10位

## '01全日本ラリー選手権 第2・3・4・5戦

### CMSC道北 鎌田豊選手が3連勝! シリーズポイント首位に立つ!!

Bクラスでは、第3・4・5戦と、昨年の覇者、CMSC道北の鎌田豊選手が圧倒的な強さで破竹の3連勝を達成。早くもシリーズポイントで首位に躍り出ました。

#### 松井孝夫選手(愛知)Cクラス



第3戦 7位 / 第4戦 5位(写真) / 第5戦 10位

#### 田口幸宏(埼玉)Cクラス

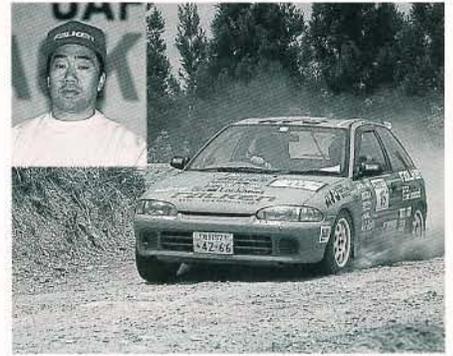


第3戦 4位(写真) / 第5戦 7位

#### 鎌田卓麻選手(道北)Cクラス



第3戦 9位 / 第4戦 6位(写真) / 第5戦 4位



第4戦での鎌田卓麻選手の走り。

#### 鎌田 豊選手(道北)Bクラス

第3戦 優勝 / 第4戦 優勝 / 第5戦 優勝(写真)

## '01全日本ジムカーナ 第5戦

### CMSC青森 宇野選手 CMSC座間 平山選手が入賞!!

'01全日本ジムカーナ選手権第5戦「SUGO オールジャパン ジムカーナ エンドレスカップ」が、6月10日(日)宮城県の「スポーツランドSUGO」国際カートコースで開催され、4位にCMSC青森の宇野選手、6位にCMSC浜松の平山選手が入賞する健闘をみせました。

#### 宇野慶一選手(群馬)CIIクラス



第5戦 4位

#### 平山敦朗選手(浜松)CIIクラス



第5戦 6位

## '01スーパー耐久レース 第1・2・3・4戦

### CMSC山形 小川日出生組 第4戦 悪天候を制し初優勝!

第1戦は完走車1台と、序盤から厳しいレースで幕を開けた'01スーパー耐久シリーズ。第2戦は、昨年のチャンピオンチームCMSC山形の小川日出生組が、タイヤ消耗を抑えながら着実に周回を重ね2位でチェッカー。続く第3戦ではエンドレスレーシングチーム、ARC、座間三菱の協力で

出場のCMSC栃木の小暮 / 碓井選手組が好調な走りでも2位と活躍。3位にもCMSC山形の小宮 / 松井選手組が入りました。第4戦では、レース中盤の豪雨により赤旗中断。好走をみせていたCMSC山形の小川選手組が総合でも2位につける今季初のクラス優勝を獲得しました。

#### 小暮吉則選手組(栃木)クラス2



第2戦 5位 / 第3戦 2位(写真) / 第4戦 5位

#### 小宮延雄選手組(山形)クラス2



第3戦 3位(写真) / 第4戦 4位



第4戦悪条件のなか優勝した小川選手組の走り。

#### 小川日出生選手組(山形)クラス2

第2戦 2位 / 第3戦 4位  
第4戦 優勝(写真)



CMSC島根  
2001年 日本海シリーズスタートトライアル第1戦  
5月20日



## 久しぶりの主催レースにクラブ員も大奮闘!

去る5月20日、約1年半ぶりに復活した日本海シリーズスタートトライアル第1戦をCMSC島根で主催しました。当日は雲一つない快晴。競技の方も熱い戦いが展開されました。とくにAIIIクラスは、エボVとVIが抜きつ抜かれつの首位攻防戦を演じ、また3位争いは新人選手とベテラン

選手がコンマ差でせめぎ合うなど、非常に面白いものでした。1日4本走行という今までになかったイベントですが大きなトラブルもなく、久しぶりにダートラのオフィシャルをしたクラブ員たちの顔は、日焼けと埃にまみれながらも満足そうでした。(CMSC島根 神田昌明)

CMSC大阪  
ホワイト&CMSC大阪 ナイトラリー in 紀州美山村  
5月12日・13日

## 走りがいのあるダートコースが参加者にも好評!

ナイトラリー in 紀州美山村」を開催しました。競技には、途中で2kmのダートを含む8kmのSSを設定。近年ダートコースはめっきり減っているので、エントラントからは「やっぱりラリーはダートやで!」とかなり好評でした。今回はチェックカードをWRC風にするなど、新しい試みも

取り入れたので事前の準備は大変でしたが、その分当日はトラブルもなく無事ゴールを迎えることができました。競技開催にあたりご協力いただきました各位様には厚く御礼申し上げます。

(CMSC大阪 岩下利勝)

**CMSC栃木**  
2001スリーダイヤモンドジムカーナ  
6月3日

# サーキットをコースにして高速ジムカーナ!

2001スリーダイヤモンドジムカーナ・栃木県ジムカーナシリーズ第3戦が、宇都宮のシノイサーキットで開催されました。競技はビットロードからスタートして1周のみの全力アタックです。タイヤが暖まる前の高速アタックはちょっぴり度胸が必要(?)で、それでも各選手とも果敢な攻めの走りを繰り広げました。またドリコンGPシード選手の富田俊一選手が、ジムカーナで見事なドリフトを披露し観客から大喝采を浴びていました。(CMSC栃木 郡司裕子)



写真上AVIクラス、左から2位の一ノ瀬選手、優勝の佐山敏史選手、3位の町田光弘選手

**CMSC香川**  
アストロトリアル I.II  
4月1日/4月29日

# クラブ選手の活躍に期待がふくらむ!



外山選手の走り

三木選手の走り

今年はダートラを2戦続けて、その後ラリーの準備をするということになり、4月1日に「アストロトリアルI」、4月29日に「アストロトリアルII」を主催しました。エントリーはIが43台、IIが48台と数はあまり伸びませんでした。なかなかの熱戦が繰り広げられました。AIIIクラスでは、当クラブ選手が健闘をみせ、Iでは三木選手が2位に、外山選手が3位に、IIでは三木選手が見事優勝、外山選手も2位となりました。三木選手はシリーズ王者奪還に向けてポイントトップをばく進中です。(CMSC香川 白井修)

**CMSC岐阜**

5月4日

# 豪華講師陣の指導でタイムアップ!

5月4日、池の平ワンダランドにて、当クラブ員の全日本ダートトライアルチャンピオン、北村選手、三枝選手、藤田選手、松原選手を講師に迎えて、CMSC岐阜練習会を開催しました。練習会は開催が急遽決定した為、十分に告知できず、岐阜三菱自動車にご協力いただきランサー購入ユーザーにメールを送って参加を呼びかけました。結果、エントリーは35台と若干少なめでしたが、その分講師との同乗走行やアドバイスを受ける時間がとれ、練習走行の回数も多めにできました。午前と午後の終わりにタイムを測定し、縮めたタイムが大きい順に記念品を進呈し、無事終了できました。(CMSC岐阜 会長 浅野博孝)



**CMSC福島**  
JAF東北ジムカーナ選手権第2戦  
4月22日

# 遠征参加もあり、2年ぶりの大会は大盛況!



福島県のSSパークサーキットにて、JAF東北ジムカーナ選手権第2戦「ダイヤスタージムカーナ」が開催されました。このイベントの実施は2年ぶりのことで、CMSC福島の新会長菅野昭雄氏のもと、地方選手権としてエントリー90台を集めて幕を開けました。特に今回はCMSC青森からの遠征もあり、競技は大いに盛り上がり楽しくイベントを終えることができました。

**'01 CMSC全国大会**

'01年全国大会が、下記の通り開催されます。ふるってご参加ください。(詳しくは各事務局へ。)

参加申込締切り 7月30日(月)

日時: 8月25日(土)当日泊  
場所: 福島県二本松市 東北サファリパーク エビスサーキット  
内容: 支部対抗ジムカーナ、幹部会議 懇親会等

**お知らせ**

今号をもちましてCMSCジャーナルは最終号となります。今後はホームページにて皆様のご活躍をお伝えしていきます。沢山のアクセスをお待ちしています。

CMSC  
ホームページ

<http://www.ralliart.co.jp/cmssc/>

**'01チャレンジカップ**

# チャンピオン座間が早くも首位。追う帯広!

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	12月	合計
座間	862				862
帯広	631				631
広島	396				396
群馬	339.5				339.5
香川	312				312
島根	211				211
栃木	206				206
岐阜	188				188
山形	188				188
愛知	167				167
青森	117				117
福島	101				101
札幌	90				90
南茨城	84				84
浜松	72				72
岩手	69				69
埼玉	41				41
鹿児島	32				32
仙台	24				24
秋田	7				7
道北	0				0
大阪	0				0
千葉	0				0

首位は昨年チャンピオン、座間。それを追う帯広。3位争いは広島、群馬、香川あたりで繰り広げられています。このまま座間が逃げるのか、どこかが待ったをかけるのか。今年も白熱しています。皆さん最後までがんばってください。

●ラリー・ドライバー部門

山口 修	鹿児島	32
小野隆徳	香川	25
田口幸宏	埼玉	20
後藤英隆	福島	10
佐藤一彦	埼玉	10
天羽柱介	帯広	10
二野下幸夫	広島	2
猿谷洋文	帯広	1
青沼達也	帯広	1

●ラリー・ナビゲーター部門

山地英樹	香川	25
板垣達也	帯広	11
渋谷信人	福島	10
吉岡正悟	埼玉	10
加藤 聡	帯広	1

●ダートトライアル部門

小出久美子	座間	196
秋岡忠之	座間	194
三木利夫	香川	150
石井宏和	座間	137
青沼達也	帯広	126
坪井柳子	座間	117
外山佳樹	香川	104
荒井信介	群馬	102
佐藤知紀	座間	96
高橋正喜	座間	95

●ジムカーナ部門

三崎明弘	帯広	112
安部幸延	島根	72
中村友也	愛知	71
宇野慶一	青森	60
黒川弘康	愛知	53
青沼達也	帯広	45
吉野正則	愛知	41
長内 豊	帯広	35
下谷光俊	栃木	30
福士暢介	青森	24

●レース部門

小川日出生	山形	50
伊藤勝一	山形	50
小暮吉則	栃木	46
碓井久彦	栃木	46
松井猛敏	山形	24
小宮延雄	山形	24
植松忠雄	山形	24

●ポイントのつけ方

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
A	40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	1
B	20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0.5

A: <ラリー・ダートトライアル、ジムカーナ>JAF全日本選手権(含むレディースクラス)、JAF地方選手権(除くレディースクラス)D.E.F地区選手権(土曜ラリーシリーズ)JAFオールスターダート(含むレディースクラス)、JAFカップジムカーナ(含むレディースクラス)、A-F地区オールスターダートトライアル(含むレディースクラス)  
<レース>全レース  
<海外競技>FIA ASN公認全て(含むヒルクライム)  
B: 上記以外